

週報



Weekly Report of Miyakonojo Rotary Club



ロータリー：
変化をもたらす

事務局

宮崎県都城市上町 8-9 メインホテル 4F
TEL 0986-25-0834 | FAX 0986-25-0618
Eメール rc2730@lily.ocn.ne.jp
ホームページ <http://miyakonojo-rc.jp>
Facebook @MiyakonojoRotaryClub

Program 第 3098 回 平成 30 年 4 月 6 日例会
観桜会

第 3097 回 平成 30 年 3 月 16 日例会報告

- 点鐘
- 合唱 我等の生業
- ゲスト 地区 広報・公共イメージ部門
副部門長 水居 徹 様
(宮崎 R C)
- ビジター なし



会長の時間 堀之内芳久 歴代会長

皆さんこんにちは。
せっかくの機会なので、よい話をしようと考えました。ですが今日は、毒にも薬にもならない話をしようと思います。

今から 50 年も前ですが、アメリカに月刊 P や P ハウスという月刊誌がありました。当時マドンナやマリリンモンロー、ナンシーシナトラ等が載っていたりしました。

フランスに行ったおり、原本を手に入れたことがあります。残念ながら今は、2 つとも廃刊になっていますが、その中の 1 番最後のページにショート小話がありました。今でもはっきり覚えています。(これから先のお話をどうしても聞きたい方は、直接 ご本人にお聞きください。)

何が言いたいかというと、人間の記憶とはどうなっているのか昨日見たドラマも覚えていないし、人の名前も忘れるのに昔のどうでもいい話は、ハッキリ覚えている、脳の記憶の摩訶不思議さみたいなものをつくづく感じる今日この頃です。

幹事報告

中村 太賀吉

□報告

- 押川 弘巴ガバナー事務所…
ガバナー補佐会議(奄美)のご案内
6月16(土)~17日(日)

□クラブ報告

- 来週 3/23(金)・3/30(金) 例会は休会
- 3/31(土) 地区行事 IM開催
13:30 MJホール
- 4/6(金) 5月定例理事会
例会終了後 13:30 R事務局



出席報告

会員総数	53名	
出免数	3名	
出席数	37名	
出席率	74.00%	
前々回修正出席率	3/2	86.00%
前回修正出席率	3/9	86.00%
届出有	上原 佐々木(慈) 島津 下森 高橋 津曲 二見 前田 山下 山崎 森山	
届出無	長谷川 田中(穰)	
MU有会員	3/9 4月定例理事会 中村(太) 中村(壽) 東郷 木場 堀之内 塩屋 西田 田中(穰) 佐々木(慈) 渡瀬 山崎 落合	
	3/11 国分 RAC 宮川	
	3/12 ジャパンカブト 二見	
	3/14 宮崎北 二見	
MU無会員(3/2)	池内 前田 森山 上村 下森 加治屋 吉国	
要MU会員(3/9)	加治屋 河東 下森 山下 宮川 前田 長谷川	

SAA 報告

- ニコニコ箱●
- 水居 徹・・・宮崎RCより参りました。広報・公共イメージアップよろしくお願ひします。
- 長峯 基・・・水居様すばらしいお話 ありがとうございます。
- 堀之内芳久・・・水居さん ありがとうございます。
- 黒木由美子・・・水居様 本日は卓話ありがとうございます。
- 中村 壽秀・・・水居さん本日はありがとうございます。
- 河東 光浩・・・水居様 本日は誠にありがとうございます御座いました。
- 西田 憲一・・・水居様 何度も都城ロータリークラブへお越しいただきありがとうございます。本日もありがとうございます。
- 川添 正浩・・・水居さん今日はありがとうございます早速My Rotary 登録しました。

●米山記念奨学会● ... 長倉 清一



本日のプログラム

クラブ会報 担当

地区 広報・公共イメージ部門
副部門長 水居 徹 様 卓話



*別紙に掲載しております。

今後のプログラム (予定)

- 4 / 13 職業奉仕担当 会員卓話
- 4 / 20 特別休会④
- 4 / 27 国際奉仕担当 外部卓話

ニコニコ BOX	8,000	340,600
ロータリー財団	0	401,500
米山記念奨学会	10,000	303,000
教育振興基金	0	600,000

広報委員会 前田 尚子

クラブ会報小委員会 黒木由美子
メディア関連・広告・宣伝小委員会 谷口賢多郎

◆
ロータリー事務局制作

本日のプログラム

地区 広報・公共イメージ部門

副部門長 水居 徹 様 卓話

クラブ会報 黒木委員長より紹介

本日のプログラムは、RC2730 地区より 地区広報公共イメージ部門 副部門長 水居徹様をお招きして 広報部門クラブ会報についての説明を、お願しています。

水居様は、宮崎ロータリークラブ所属で IT 企業アイコムティ株式会社の代表取締役社長であり、WEB プロデューサーとして宮崎を中心に幅広く活躍されています。

当クラブで、卓話をお願いするのは、2 回目ですがそれ以降に入会された皆様にも、もう少し広報について詳しく知っていただきたく本日はお願いいたしました。宜しくお願い致します。



大重勝弘ガバナー年度、押川弘巳ガバナー年度の2年間、広報・公共イメージ部門は「広報・公共イメージ委員会」の単一委員会の部門でしたが、川原篤雄ガバナー年度では「広報・IT委員会」と「ロータリー雑誌委員会」の二つの委員会を預かる部門となります。

2018～19年度国際ロータリー会長バリー・ラシーン氏によるテーマ『インスピレーションになろう』と、川原篤雄ガバナーエレクトによる地区モットー『プラスワンの考動を』を元に、押川弘巳ガバナー年度の国際ロータリーテーマ『ロータリー：変化をもたらす』と地区モットーの『ロータリーを知り、理解を深めよう』に沿った活動も継承しながら広報・公共イメージ部門の活動を行ってまいります。

ロータリーの伝統と価値観の範囲内で、急速に変化する世界に対応した適切なテクノロジーやソーシャルメディアを積極的に取り入れロータリーを発信することによりロータリーに対する一般の人々の理解が深まっていくのではと考えます。

プロジェクトの計画の一環として広報戦略を立て、デジタルとアナログの二つのツールを利用しロータリーの内外に向けて、より効果的な広報や公共イメージと認知度の向上活動を進め、地区内クラブのIT化と情報の共有化を専門性を持って支援活動を行ってまいります。

自分たちの活動と功績を周囲に広報する際は、ロータリーの理想をより深く理解し、ロータリアンとしての自信と誇りを持って活動していただき、そのことが広報に繋がり公共イメージと認知度の向上になるものと思います。

次年度から「ロータリー雑誌委員会」と「広報・IT委員会」は同じ部門内で互いに協調しながら活動していきます。ロータリー雑誌委員会においては、広報・公共イメージ部門でこの数年間で構築してきたいくつかのツールも利用しながら活動をしていこうと思います。二つの委員会の相乗効果が広報・公共イメージ部門活動の大きな力になると考えます。



先駆者の残した膨大な数のほとんどがWEB上の「ロータリー文庫」、大阪南ロータリークラブによる「ロータリー電子文庫」等に保存されています。

この情報をホームページ等を通して皆様に公開していくことも計画しています。ロータリーの理想の理解のために、少しでも役に立てればと思います。

公共イメージと認知度の向上活動にはロータリアン全員の参加と発信が必要だと考えます。そのためには私達の部門をおおいにご利用ください。ガバナー事務所、地区役員、各部門、各委員会、各クラブと密接なネットワークを構築し、次年度の活動計画を立て、より具体的な活動を模索、提案、推進をしてみたいです。ご協力よろしくお願いいたします。

— RID2730 広報・公共イメージ部門
部門長 尾形 栄 (延岡RC) —

活 動 計 画

1) より実働できる体制を構築

- ① 情報の一元化（ガバナー事務所、地区役員、各部門、各委員会、各クラブ）
 - ② 部門との連携
 - ③ MyRotaryの利用促進（地区内登録者数60%目標）
 - ・公共イメージ向上セミナーの開催
 - ・クラブ委員長会議の開催
 - ④ 地区サイトの運営
 - ・クラブ、地区のHPをより外部向きにする。
 - ・地区内全クラブのHP化計画を地区WEBサイトにポータル画面を設置
 - ⑤ 地区書類・ガバナー月信のWeb発信
 - ⑥ クラウドボックスの活用促進（デジタルアーカイブの構築）
 - ⑦ SNSの利用促進
- ・クラブ広報委員、クラブ広報委員長、地区委員長、部門長、ガバナー補佐、ガバナー間のSNSの利用促進（FaceBook等の活用）
 - ⑧ RI2730地区facebook交流会の加入の呼びかけ
 - ・FB勉強会の開催
 - RI2730地区facebook交流会 300人(2018年2月10日現在)
 - FBロータリアン交流会 3,228人
 - ロータリークラブメンバー・ロータリアン(関係者含)の情報交換 1,340人

2) 広報キャンペーン(ロータリーデー等)の企画、開催協力

3) 広報メディア(既存メディア・YouTube・インターネットラジオ等)を活用したロータリー広報を推進する

4) 「ロータリー・アピールポスター」制作(2018年6月30日までに各クラブに配付予定)

5) 「ロータリーパンフレット」制作 (地区ホームページに収納)

